

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2005-505873

(P2005-505873A)

(43) 公表日 平成17年2月24日(2005.2.24)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

G06F 12/14

G09C 1/00

G11B 20/10

F I

G06F 12/14 540A

G06F 12/14 540P

G09C 1/00 660D

G11B 20/10 D

G11B 20/10 H

テーマコード (参考)

5B017

5D044

5J104

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 38 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2003-537067 (P2003-537067)  
 (86) (22) 出願日 平成14年9月12日 (2002.9.12)  
 (85) 翻訳文提出日 平成16年1月28日 (2004.1.28)  
 (86) 国際出願番号 PCT/IB2002/003786  
 (87) 国際公開番号 W02003/034425  
 (87) 国際公開日 平成15年4月24日 (2003.4.24)  
 (31) 優先権主張番号 01203907.9  
 (32) 優先日 平成13年10月12日 (2001.10.12)  
 (33) 優先権主張国 欧州特許庁 (EP)

(71) 出願人 590000248  
 コーニンクレッカ フィリップス エレク  
 トロニクス エヌ ヴィ  
 Koninklijke Philips  
 Electronics N. V.  
 オランダ国 5621 ペーアー アイン  
 ドーフェン フルーネヴァウツウェッハ  
 1  
 Groenewoudseweg 1, 5  
 621 BA Eindhoven, T  
 he Netherlands

(74) 代理人 100087789

弁理士 津軽 進

(74) 代理人 100114753

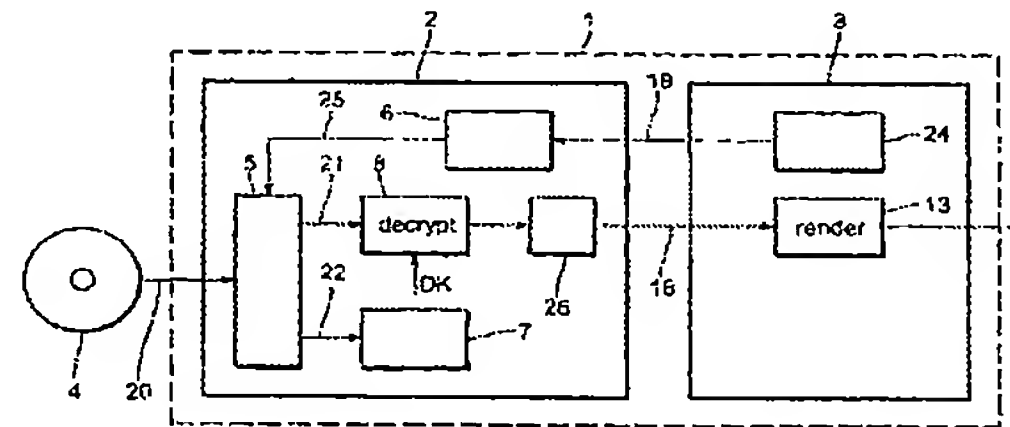
弁理士 宮崎 昭彦

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ブロックとして記憶されるユーザデータを読み取る又は書き込む装置及び方法

## (57) 【要約】

本発明は、記憶部がブロックに分かれている記憶媒体（4）に暗号化された形式でブロックとして記憶されたユーザデータ（21）を読み取る又は書き込む装置と、記憶媒体（4）に暗号化された形式でブロックとしてユーザデータ（21）を書き込む装置（1）と、対応する方法とに関する。前記ユーザデータは、前記記憶媒体（4）に暗号化された形式で記憶されるので、前記装置は、前記記憶媒体に書き込む前に前記ユーザデータを暗号化するために暗号化鍵について、又は出力する前に前記読み取られたユーザデータを解読するための解読鍵について知られる必要がある。従って、本発明によると、前記読み取る装置が、\*どのユーザデータが読み取られるべきかを指定するユーザデータ情報を含む読み取りコマンド（19）を受信し、翻訳するコマンド・インターフェース（6）と、\*前記記憶媒体のブロックからユーザデータ及び関連した暗号化インジケータを読み取る読み取り手段であって、前記暗号化インジケータは、前記ユーザデータが暗号化されているか否かを示し、更に、もし前記暗号化インジケータが、前記ユーザデータが暗号



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

記憶部がブロックに分かれている記憶媒体にブロックとして記憶されたユーザデータを読み取る装置であって、

- ・どのユーザデータが読み取られるべきかを指定するユーザデータ情報を含む読み取りコマンドを受信し、翻訳するコマンド・インターフェースと、

- ・前記記憶媒体のブロックからユーザデータ及び関連した暗号化インジケータを読み取る読み取り手段であって、前記暗号化インジケータは、前記ユーザデータが暗号化されているか否かを示し、更に、もし前記暗号化インジケータが、前記ユーザデータが暗号化されていることを示すならば、前記ユーザデータを解読するために、どの鍵データを使用するかを指定する関連した鍵データ識別子を読み取るように構成された当該読み取り手段と、

10

- ・前記鍵データを使用して前記ユーザデータを解読する解読手段と、
- ・前記解読されたユーザデータを出力する出力手段と、

を有する装置。

## 【請求項 2】

前記鍵データが、前記記憶媒体に暗号化された形式で記憶され、

前記読み取り手段が、前記ユーザデータを解読するために使用されるべき前記鍵データを読み取るように構成され、

前記解読手段が、更に前記暗号化された鍵データを解読するように構成される、

請求項 1 に記載の装置。

20

## 【請求項 3】

前記読み取りコマンドが、出力する前に前記解読されたユーザデータを再暗号化するために、どの再暗号化鍵データを使用するかを指定する再暗号化鍵データ情報を含み、

前記装置が、更に、前記出力手段により出力する前に前記解読されたユーザデータを再暗号化する再暗号化手段を有する、

請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 4】

前記鍵データ識別子が、前記鍵データ識別子により指定された前記鍵データの使用により暗号化されたユーザデータを記憶するブロックのヘッダ又はサブヘッダに記憶される、請求項 1 に記載の装置。

30

## 【請求項 5】

前記鍵データ識別子は、前記ユーザデータが読み取られるべき前記ブロックの隣に、特にメインデータチャンネルのサブチャンネルに記憶される、請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 6】

初期化ベクトルが、関連したユーザデータを記憶するブロックのヘッダ又はサブヘッダに暗号化された形式で記憶される、請求項 1 に記載の装置。

## 【請求項 7】

前記鍵データ識別子が、更に、アクセスされる前記ブロックに記憶された前記ユーザデータに関連する付加的な情報、特に権利情報を指定し、前記付加的な情報が、前記記憶媒体上の鍵ロッカーに記憶される、請求項 1 に記載の装置。

40

## 【請求項 8】

記憶部がブロックに分かれている記憶媒体にブロックとして記録されたユーザデータを読み取る方法であって、

- ・どのユーザデータが読み取られるべきかを指定するユーザデータ情報を含む読み取りコマンドを受信し、翻訳するコマンド・インターフェースのステップと、

- ・前記記憶媒体のブロックからユーザデータ及び関連した暗号化インジケータを読み取る読み取り手段のステップであって、前記暗号化インジケータは、前記ユーザデータが暗号化されているか否かを示し、更に、もし前記暗号化インジケータが、前記ユーザデータが暗号化されていることを示すならば、前記ユーザデータを解読するために、どの鍵データを使用するかを指定する関連した鍵データ識別子を読み取るように構成された当該読み取

50

り手段のステップと、

- ・前記鍵データを使用して前記ユーザデータを解読する解読手段のステップと、
  - ・前記解読されたユーザデータを出力する出力手段のステップと、
- を有する方法。

【請求項 9】

記憶部がブロックに分かれている記憶媒体にブロックとしてユーザデータを書き込む装置であって、

- ・どのユーザデータが書き込まれるべきかを指定するユーザデータ情報と、前記ユーザデータが暗号化された形式で書き込まれるべきであるかどうかを示す関連した暗号化インジケータとを含む書き込みコマンドを受信し、翻訳するコマンド・インターフェースと、 10
  - ・鍵データを使用して前記ユーザデータを暗号化する暗号化手段と、
  - ・前記ユーザデータと、前記暗号化インジケータと、もし前記ユーザデータが暗号化されるならば、どの鍵データが前記ユーザデータを暗号化するために使用されるかを指定する鍵データ識別子とを書き込む書き込み手段と、
- を有する装置。

【請求項 10】

前記書き込みコマンドが、前記ユーザデータを暗号化するために使用されるべき前記鍵データを含み、前記鍵データが、暗号化された形式で含まれ、  
前記装置が、更に、前記暗号化された鍵データを解読する鍵解読手段を有する、  
請求項 9 に記載の装置。 20

【請求項 11】

前記鍵データが、前記記憶媒体に暗号化された形式で記憶され、  
前記書き込みコマンドが、前記鍵データを識別する鍵データ識別子を含み、前記鍵データは、前記記憶媒体から読み取られるべきであり、且つ前記ユーザデータを暗号化するために使用されるべきであり、  
前記装置が、更に、  
・前記記憶媒体から前記識別された鍵データを読み取る読み取り手段と、  
・前記暗号化された鍵データを解読する鍵解読手段と、  
を有する、  
請求項 9 に記載の装置。 30

【請求項 12】

記憶部がブロックに分かれている記憶媒体にブロックとしてユーザデータを書き込む方法であって、  
・どのユーザデータが書き込まれるべきであるかを指定するユーザデータ情報と、前記ユーザデータが暗号化された形式で書き込まれるべきであるか否かを示す関連した暗号化インジケータとを含む書き込みコマンドを受信し、翻訳するステップと、  
・鍵データを使用して前記ユーザデータを暗号化し、前記ユーザデータと、前記暗号化インジケータと、もし前記ユーザデータが暗号化されるならば、どの鍵データが前記ユーザデータを暗号化するために使用されるかを指定する鍵データ識別子とを書き込むステップと、  
を有する方法。 40

【請求項 13】

選択的に暗号化された又は暗号化されない形式で記憶されるユーザデータをブロック形式で記憶し、更に、各ブロックにおいて、特に各ブロックのヘッダ又はサブヘッダにおいて、前記ブロックに記憶された前記ユーザデータが暗号化されているか否かを示す暗号化インジケータと、もし前記ユーザデータが暗号化されているならば、どの鍵データが前記ユーザデータを暗号化するために使用されたかを指定する鍵データ識別子とを記憶する記憶媒体、特に光記録可能記憶媒体。

【請求項 14】

コンピュータ上で実行される場合に、コンピュータに請求項 8 又は請求項 12 に記載の方 50

法の前記ステップを実行させるコンピュータ・プログラム・コード手段を有するコンピュータ・プログラム・プロダクト。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、記憶部がブロックに分かれている記憶媒体に暗号化された形式でブロックとして記憶されるユーザデータを読み取る装置に関する。本発明は、更に、記憶媒体に暗号化された形式でユーザデータをブロックとして書き込む装置と、ユーザデータを読み取る又は書き込む対応する方法と、媒体と、コンピュータ・プログラム・プロダクトとに関する。本発明は、特に、ビデオデータ又はオーディオデータのような如何なる種類のデータでも記憶する記録可能な記憶媒体、特にCD又はDVDのような光記録媒体上の情報の保護に言及する。

10

【背景技術】

【0002】

もしユーザデータ、例えばビデオデータ、オーディオデータ、ソフトウェア又はアプリケーションデータが記録媒体に暗号化された形式で記憶されているならば、ほとんどの場合、もし許可されるならば、認可されたアプリケーションが、インターネットのような異なる場所から解読鍵を取り出す必要なく、記録媒体から前記ユーザデータを読み取り、使用することができる必要がある。この故に、前記解読鍵は、前記暗号化されたユーザデータが記憶された前記媒体に記憶されなければならない。例えば無認可のアプリケーションによる、前記解読鍵に対する無認可のアクセスを防止するために、前記解読鍵は、一般に、無認可のアプリケーションが前記解読鍵を読み取ることができないように前記記憶媒体上に隠される。前記記憶媒体上に前記解読鍵を隠す既知の方法は、コンテンツ・スクランブリング・システム(CSS)及び記録媒体用コンテンツ保護(CPRM)である。

20

【0003】

一般に、記憶媒体の記憶部は、ブロック(又はセクタ)に分かれていて、ファイルの内容は、1つ以上のこのようなブロックに記憶される。読み取り又は書き込みコマンドは、一般に、論理ブロックアドレスを指定するのみであるが、読み取られるべき又は書き込まれるべきであるファイルの名前は指定しない。通常、各ブロックではなく、各ファイルが、独自の暗号化又は解読鍵を持つので、例えばPCアプリケーションから読み取り又は書き込みコマンドを取り出すユーザデータを読み取る又は書き込む装置は、前記読み取り又は書き込みコマンドから前記ファイルの名前を取り出さないので、解読又は暗号化のためにどの鍵データを使用するかを決定することができない。

30

【0004】

1つの可能な解決法は、記憶媒体に記憶された全てのユーザデータに対して同じ鍵データを使用することだろう。しかしながら、ほとんどのアプリケーションにおいて必要とされるように、もし異なるファイルに対して異なる鍵が必要とされるならば、この解決法は許容されることができない。

【0005】

DVD-Videoにおいて、各ブロックが、セクタヘッダに記憶された独自の鍵を持つ。しかしながら、前記解決法は、前記鍵のために多くの記憶容量を必要とし、従って、この記憶部は、ユーザデータのために利用されることができない。

40

【0006】

他の可能な解決法は、読み取り又は書き込み装置に、どの鍵データを未来の読み取り又は書き込みコマンドにおいて使用するかを知らせるために、異なるコマンドを使用することだろう。しかしながら、幾つかのアプリケーションが同時に前記読み取り又は書き込み装置にコマンドを送信することが可能であるべきであり、各アプリケーションは、異なる鍵を使用して異なるファイルを読み取る及び／又は書き込むので、この解決法も、一般的には許容されることができない。このような解決法を用いると、単一のアプリケーションの

50



みが、前記読み取り又は書き込み装置にアクセスすることができるだろうが、他のアプリケーションは、同じ鍵を使用して同じファイルを読み取らない限り、除外されなければならないだろう。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【 0 0 0 7 】

従って、本発明の目的は、上述の問題を克服するが、しかし、特に、P Cアプリケーションのハッキングによる窃盗に対する鍵データの高レベルの保護を提供する、ユーザデータを読み取る装置及び書き込む装置並びにユーザデータを読み取る又は書き込む対応する方法を提供することである。

10

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 8 】

この目的は、請求項 1 に記載の読み取る装置を提供することにより達成され、前記読み取る装置は、

- ・ どのユーザデータが読み取られるべきかを指定するユーザデータ情報を含む読み取りコマンドを受信し、翻訳するコマンド・インターフェースと、
- ・ 前記記憶媒体のブロックからユーザデータ及び関連した暗号化インジケータを読み取る読み取り手段であって、前記暗号化インジケータは、前記ユーザデータが暗号化されているか否かを示し、更にもし前記暗号化インジケータが、前記ユーザデータが暗号化されていると示すならば、前記ユーザデータを解読するためにどの鍵データを使用するかを指定する関連した鍵データ識別子を読み取るように構成された当該読み取り手段と、
- ・ 前記鍵データを使用して前記ユーザデータを解読する解読手段と、
- ・ 前記解読されたユーザデータを出力する出力手段と、

20

を有する。

この目的は、更に、請求項 7 に記載のユーザデータを書き込む装置により達成され、前記書き込む装置は、

- ・ どのユーザデータが書き込まれるべきかを指定するユーザデータ情報と、前記ユーザデータが暗号化された形式において書き込まれるべきであるか否かを示す関連した暗号化インジケータとを含む書き込みコマンドを受信し、翻訳するコマンド・インターフェースと、
- ・ 鍵データを使用して前記ユーザデータを暗号化する暗号化手段と、
- ・ 前記ユーザデータと、前記暗号化インジケータと、もし前記ユーザデータが暗号化されるならば、前記ユーザデータを暗号化するためにどの鍵データが使用されるかを指定する鍵データ識別子とを書き込む書き込み手段と、

30

を有する。

【 0 0 0 9 】

当該目的は、更に、請求項 8 及び請求項 1 2 に記載の対応する方法により達成される。本発明による媒体は、請求項 1 3 に記載される。コンピュータ上で実行される場合に、コンピュータに、請求項 8 又は請求項 1 2 に記載の前記方法のステップを実行させるコンピュータ・プログラム・コード手段を有するコンピュータ・プログラム・プロダクトは、請求項 1 4 に記載される。

40

【 0 0 1 0 】

本発明は、前記関連したユーザデータと一緒に付加的な情報を記憶し、前記ユーザデータが暗号化されているか否か、及びどの鍵データが前記ユーザデータを暗号化するために使用されたかを、前記ユーザデータを読み取る装置が認識することを可能にするというアイデアに基づく。この付加的な情報は、前記読み取る装置が、出力する前に前記ユーザデータを解読するために、関連した及び正しい鍵データを取り出すことを可能にする。同様に、ユーザデータを書き込む装置は、前記ユーザデータに加えて、前記ユーザデータが暗号化されているかを示す暗号化インジケータと、もし必要であれば、鍵データ識別子とを記憶する。前記鍵データ自身は、前記ユーザデータを最終的に受信する P C アプリケーショ

50

ンには知られないので、前記鍵データは、ハッカーによる窃盗に対して安全に保護される。加えて、ユーザデータの再暗号化は、前記ユーザデータをPCアプリケーションに送信する前に前記読み取る装置により実行されることができ、従って、送信中の望ましくないアクセスに対して前記ユーザデータを更に保護する。

【 0 0 1 1 】

好ましい実施例によると、前記鍵データ識別子は、前記鍵データ識別子により指定された前記鍵データの使用により暗号化されたユーザデータを記憶するブロックのヘッダ又はサブヘッダに記憶される。好ましくは、これは、暗号化されたユーザデータが記憶された各ブロック又はセクタにおいて行われる。加えて、前記各ブロックの前記ヘッダ又はサブヘッダに、前記暗号化インジケータが含まれる。

10

【 0 0 1 2 】

従って、たとえ前記読み取る装置が、前記ファイルの内容を解読するために使用されるべき対応する鍵データを識別することを可能にするであろうファイル名を知らないとしても、前記読み取る装置は、ブロックを読み取る時に、どの鍵が前記ブロックに記憶されたユーザデータを解読するために使用されるべきかを直ちに知る。例えばPCアプリケーションから、前記読み取る又は書き込む装置により受信されたコマンド、特に読み取り、再生又は書き込みコマンドは、前記ファイル名を指定しないが、アクセスされるべき前記ブロックをアドレス指定する論理ブロックアドレスと、読み取られるべき又は書き込まれるべきデータの量とを指定するのみである。

【 0 0 1 3 】

20

代替実施例によると、前記鍵データ識別子は、前記ユーザデータが読み取られるべきである前記ブロックの隣に、特にメインデータチャネルのサブチャネルに記憶される。前記鍵データ識別子は、従って、データ変調の方法で記憶されることができ。

【 0 0 1 4 】

もしユーザデータを暗号化するために使用された暗号化の方法が、ブロック又はセクタ間で異なり得る初期化ベクトル ( I V ) を組み込むならば、この初期化ベクトルも前記ブロックの前記ヘッダ又はサブヘッダの中に記憶されることが提案される。前記読み取る装置による再暗号化の場合には、このフィールドの番号が、前記ヘッダ又はサブヘッダにアクセスを持たないデータを解読する如何なるアプリケーションに対しても利用されることができべきであるので、演繹されることができ初期化ベクトルが必要とされる。例えば、ブロック・シーケンス番号、即ちファイルを構成するブロックのシーケンスにおける特定のブロックの位置の番号が、使用されることができ。前記初期化ベクトル又は前記初期化ベクトルのために保留されるスペースは、暗号化制御情報、例えば部分的に暗号化されたブロック上の情報を含むために使用されることができ。再暗号化されたストリームは、一定の初期化ベクトルを使用することもでき、前記一定の初期化ベクトルは、この場合、全てのデータブロックに対して同じである。

30

【 0 0 1 5 】

他の好ましい実施例によると、前記鍵データは、前記記憶媒体上に暗号化された形式で記憶され、この場合、前記鍵データは、前記ユーザデータと一緒に記憶された前記鍵データ識別子により指定されるので、前記読み取り手段により読み取られるだろう。加えて、解読手段が、前記暗号化された鍵データを解読するために設けられ、これにより前記鍵データは、前記読み取られた暗号化されたユーザデータを解読するために使用されることができ。

40

【 0 0 1 6 】

本発明の更に他の実施例によると、再暗号化は、前記記憶媒体から読み取られた前記ユーザデータを解読した後に、且つ前記ユーザデータを再暗号化された形式で出力する前に前記読み取る装置において行われる。前記読み取る装置が前記解読されたユーザデータを再暗号化することを可能にするために、再暗号化鍵データ情報は、どの再暗号化鍵データを再暗号化のために使用するかを指定する読み取りコマンドに含まれる。

【 0 0 1 7 】

50

有利に、前記鍵データ識別子は、前記記憶媒体上のアクセスされたブロックに記憶された前記ユーザデータを解読するために使用されるべきである前記鍵データを指定するのみならず、更に、前記アクセスされたブロックに記憶された前記ユーザデータに関連した付加的な情報、特に権利情報を指定し、前記付加的な情報は、前記記憶媒体上の鍵ロッカーに記憶される。前記指定された鍵データも、好ましくは、前記記憶媒体上の鍵ロッカーに含まれるルックアップテーブルに記憶される。前記鍵データ識別子は、従って、異なるブロックに対して異なる鍵データを記憶する前記ルックアップテーブルにおけるポインタとして見なされることができる。

【 0 0 1 8 】

特に記録可能な記憶媒体に対して、鍵データのセクタレベル記憶とファイルレベル暗号化の結合体が、加えて、本発明により、設けられてもよい。好ましくは、本発明は、C D - R O M X A規格を使用し、これによりこの規格との互換性が達成される。

【 0 0 1 9 】

本発明は、ここで図面を参照してより詳細に説明されるだろう。

【発明を実施するための最良の形態】

【 0 0 2 0 】

図 1 において、本発明による再生装置 1 の第 1 実施例が、図示される。再生装置 1 は、ドライブユニット 2、即ち、読み取り装置と、アプリケーションを実行するアプリケーションユニット 3 とを有するパーソナルコンピュータ上に実施されることができる。もしユーザが、例えば、M P E G 形式で D V D に記憶されたビデオデータを再生するために、D V D - R O M のような記録媒体 4 に記憶されたユーザデータを再生するつもりであれば、媒体 4 は、ドライブ 2 に挿入され、前記ユーザデータ 2 1 及び鍵データ 2 2 を含むデータ 2 0 が、読み取り手段 5 により読み取られる。ユーザデータ 2 1 及び鍵データ 2 2 の両方が、媒体 4 に暗号化された形式で記憶され、更に、前記記録媒体に記憶する前に前記ユーザデータ及び前記鍵データを暗号化する異なる態様があるが、しかしどの特定の態様の暗号化が使用されるかは本発明に関連しないことに注目すべきである。

【 0 0 2 1 】

媒体 4 の記憶部は、論理ブロックに分かれていて、各ブロックは、論理ブロックアドレスによりアドレス指定されることができる。データがこのようなブロックの 1 つ以上に記憶される各ファイルは、暗号化鍵に関連するが、各ブロックは関連しない。従って、読み取り手段 5 は、どの暗号化鍵を媒体 4 から読み取られたユーザデータ 2 1 を解読するために使用するかについて知られる必要がある。

【 0 0 2 2 】

もしアプリケーションユニット 3 が、ドライブ 2 に媒体 4 から特定のユーザデータ 2 1、即ち特定のファイルを読み取るように要求するならば、コマンドユニット 2 4 は、読み取りコマンド 1 9 をコマンド・インターフェース 6 に送信する。S C S I マルチメディア・コマンド - 2 ( M M C - 2 ) 又は S C S I - 3 ブロック・コマンド ( S B C ) に従って確立され得る読み取りコマンド 1 9 は、これにより、媒体 4 から読み取る開始点を示す前記論理ブロックアドレスと、読み取られるデータの量とを含む。この情報 2 5 は、ユーザデータ 2 1 を含む要求されたデータ 2 0 を読み取ることを可能にするために読み取り手段 5 に転送される。

【 0 0 2 3 】

前記論理ブロックアドレスにより示されるように媒体 4 上の前記ブロック又は複数のブロックにアクセスする場合、読み取り手段 5 は、要求されたユーザデータ 2 1 のみならず、最初に、ユーザデータ 2 1 が暗号化されているか否かを示す暗号化インジケータを読み取る。もしブロックのヘッダ又はサブヘッダの初めのフィールドであってもよい前記暗号化インジケータが、前記ユーザデータが暗号化されていることを示すならば、どの鍵データを前記ユーザデータを解読するために使用するかを指定する鍵データ識別子は、同じブロックの前記ヘッダ又はサブヘッダから読み取られる。前記鍵データ自身は、例えば、鍵ロッカーに含まれる目次 ( T O C ) において、前記記憶媒体上に暗号化された形式で記憶さ

れることができ、この場合、前記鍵ロッカーは、前記鍵データ識別子を使用して読み取り手段5によりアクセスされることができる。

【 0 0 2 4 】

読み取られた鍵データ22は、読み取りの後に、読み取り手段5から供給された読み取られたユーザデータ21を解読する解読ユニット8により要求された解読鍵DKを計算する鍵計算ユニット7に入力される。解読鍵DKは、媒体4に記憶する前に前記ユーザデータを暗号化するために使用された暗号化鍵と同一であるか、又はこの暗号化鍵に対応する鍵である。

【 0 0 2 5 】

解読の後に、解読されたユーザデータ16は、出力手段26によりアプリケーションユニット3に送信される。この後、前記要求されたユーザデータは、完全に再生され、レンダリングユニット13により再生のためにレンダリングされることができる。

【 0 0 2 6 】

本発明によるサブヘッダの実施例は、図2に示される。ここで、CDシステム内で使用するサブヘッダのサブディビジョンは、汎用UDF（ユニバーサル・ディスク・ファイル）ファイルシステム・リーダーの使用を可能にする。前記サブヘッダの最初のバイトの最初のビットは、暗号化フラグと呼ばれ、例えば、前記暗号化インジケータとして使用される。もしこのフラグが設定されれば、前記セクタの内容は暗号化され、バイト16の残り、完全なバイト17は、本発明による前記鍵データ識別子として使用される、前記暗号化鍵を識別するアセットID（Asset\_ID）を記憶するために使用される。

【 0 0 2 7 】

バイト18の内容は、CD-ROM XA規格に記述されるようなサブモードに対する異なるデータを含む。もし前記暗号化フラグが、ゼロに設定されれば、バイト16及び17における全てのビットは、ゼロに設定されるだろう。バイト19は、保留され、他のデータを記憶するために使用されることができる。バイト16ないし19の内容は、CD-ROM XA規格で指定されるように、バイト20ないし23において繰り返される。このサブディビジョンは、CD-ROM XAを認識するシステムに対して完全な互換性があると期待される。

【 0 0 2 8 】

サブヘッダの他の実施例は、図3に示される。ここで、バイト20及び21のみが、図2に示される前記サブヘッダと比べて異なる。これらの2つのバイトは、2バイト初期ベクトル（IV）を記憶するために使用される。このような初期ベクトルは、暗号ブロック連鎖方式と呼ばれる暗号化モードを使用することにより向上された安全性を得るために大きなブロックのデータを暗号化する場合に使用される。ここで、最初の暗号ブロックが前のブロックを持たず、前記データと無関係に選択されることができる初期ベクトルが使用される。もし前記ブロック・シーケンス番号が、初期ベクトルのために使用されるならば、2バイトの使用は、前記初期ベクトルの値が再びゼロにスイッチする128MBまでのファイルに対して充分である。しかしながら、2キロバイト以外のセクタサイズも使用される。

【 0 0 2 9 】

このサブディビジョンは、ほとんど全てのCD-ROM XAを認識するシステムに対して互換性があると期待される。バイト16ないし19における情報が、二重には存在しないという事実は、CDシステムにおいて問題を伴う。第一に、前記同じブロック要求における全てのセクタは、同じアセットID（鍵データ識別子）を持つだろう。第二に、前記ブロック・シーケンス番号は、同じ要求において前の又は次のセクタより1多い又は1少ないだろう。前記サブヘッダの内容は、常に再構築されることができ、サブヘッダにおける欠陥は、前記ファイルの新しいコピーには不在であろう。

【 0 0 3 0 】

前記サブヘッダの使用に対する幾つかの更に他の変更があってもよい。例えば、バイト19は、バイト20及び21に加えて前記初期ベクトルのために使用されてもよい。更に、



前記セクタのバイト 2 2 及び 2 3 も、前記初期ベクトルのために使用されてもよい。

【 0 0 3 1 】

C D - R O M X A 準拠システムにおいて、前記鍵データの識別は、通常、セクタのサブヘッダのバイト 1 6 及び 1 7 である前記サブヘッダにおけるファイル番号及びチャンネル番号フィールドの組み合わせであることもできる。前記初期ベクトルは、符号化情報のために保留されるバイト 1 9 内、又はもし 1 バイトが充分でなければ、前記ファイル番号及びチャンネルバイトの複製内にあることができる。

【 0 0 3 2 】

再生装置 1 の他の実施例は、図 4 に示される。ここで、再暗号化は、ユーザデータをアプリケーションユニット 3 に出力する前にドライブユニット 2 内で使用される。図 1 に示される前記第 1 実施例の場合のように、媒体 4 から読み取られるべき前記ユーザデータについての情報は、読み取りコマンド 1 9 に含まれる。しかしながら、解読ユニット 8 における計算された解読鍵 D K による前記ユーザデータ 2 1 の暗号化の後に、ここで妨害の無くなった前記ユーザデータは、規則的に変わる再暗号化鍵 R K を使用して再暗号化ユニット 1 0 により再暗号化される。どの再暗号化鍵 R K を再暗号化するために使用するかを知るために、再暗号化鍵は、認証局 1 5 から要求されることができ、又はドライブユニット 2 により要求に応じて生成されることができ。再暗号化ユニット 1 0 による前記ユーザデータの再暗号化の後、前記ユーザデータ ( 1 6 ) は、出力ユニット 2 6 によりアプリケーションユニット 3 に出力される。

【 0 0 3 3 】

再暗号化鍵 R K は、前記ユーザデータを解読するためにアプリケーションユニット 3 にも既知でなければならぬので、ドライブユニット 2 とアプリケーションユニット 3 との間の安全な認証済みチャンネル 1 7、1 8 が、確立される。これを行う 1 つの態様は、アプリケーションユニット 3 上で実行するアプリケーションを認可することであり、公開鍵が、認証局 1 5 により認証される。前記公開鍵は、この場合、安全な認証済みチャンネル 1 7 を確立するために使用される。鍵計算ユニット 9 は、この場合、前記認証局の署名を照合することができる。

【 0 0 3 4 】

前記アプリケーションの最後の認可の後、暗号化された再暗号化鍵 R K 又は再暗号化鍵 R K に関する如何なる他のデータも、安全な認証済みチャンネル 1 8 を介して、鍵計算ユニット 9 からアプリケーションユニット 3 の鍵計算ユニット 1 1 に送信される。鍵計算ユニット 1 1 は、従って、解読ユニット 1 2 が再暗号化されたユーザデータ 1 6 を解読することができるような再暗号化鍵 R K を計算することができる。送信線 1 6、1 7 及び 1 8 は、再生装置 1 のバスに含まれることに注意すべきである。解読ユニット 1 2 における前記ユーザデータの解読の後、前記ユーザデータは、完全に再生され、レンダリングユニット 1 3 により再生のためにレンダリングされることができ。

【 0 0 3 5 】

アプリケーションユニット 3 1 及びドライブユニット 3 2、即ち、ユーザデータを書き込む装置を有する本発明による記録装置 3 0 の第 1 実施例が、図 5 に示される。ここで、アプリケーションユニット 3 1 の入力手段 3 3 は、媒体 4 に記憶されるべきユーザデータを受信し、前記ユーザデータ 4 1 は、暗号化及び記憶のためにドライブユニット 3 2 に送信される。加えて、書き込みコマンド 4 0 は、コマンドユニット 3 4 からコマンド・インターフェース 3 5 に送信され、媒体 4 上の前記ユーザデータが記憶されるべき場所を指定する。暗号化されたユーザデータ 4 3 を書き込む開始点に対する論理ブロックアドレスを含む場所情報 4 5 は、書き込み手段 3 8 に転送される。

【 0 0 3 6 】

媒体 4 に記憶する前にユーザデータ 4 1 を暗号化するために、どの鍵データを使用するかを書き込む装置 3 2 が知ることを可能にするために、鍵データ情報 4 2 も、書き込みコマンド 4 0 に含まれる。鍵データ識別子を含むこの鍵データ情報 4 2 は、媒体 4 から前記鍵データ識別子により示された鍵データを読み取るために読み取り手段 3 9 に転送される。

読み取られた鍵データ 4 4 は、この場合、暗号化ユニット 3 6 においてユーザデータ 4 1 を暗号化するために暗号化鍵 E K を生成する鍵生成手段 3 7 に入力される。

【 0 0 3 7 】

最後に前記暗号化されたユーザデータを媒体 4 上に書き込む場合、加えて、前記ユーザデータが暗号化されていることを示す暗号化インジケータ及び鍵データ識別子 4 2 も、前記関連したユーザデータが記憶された同じブロック又はセクタに記録される。

【 0 0 3 8 】

媒体 4 から前記所要の鍵データを読み取る代わりに、前記所要の鍵データは、書き込みコマンド 4 0 に暗号化された形式で既に含まれていてもよい。従って、前記所要の鍵データは、コマンド・インターフェース 3 5 から、受信されたユーザデータ 4 1 を暗号化するための暗号化鍵 E K を生成する鍵生成手段 3 7 に提供されることができ、暗号化鍵 E K は、暗号化する暗号化ユニット 3 6 により直接使用されることができ、妨害のなくなった状態で書き込みコマンド 4 0 に含まれることさえも可能であってもよい。

10

【 0 0 3 9 】

本発明による保護されたコンテンツを安全に与える方法は、図 6 を参照してここで説明されるだろう。ここで、幾つかのレベルを有する P C 環境におけるシステムが示される。第 1 レベルは、ファイル、権利及びアセット（データ）についての情報を保持するアプリケーション層 5 0 である。第 2 レベルは、仮想ファイルシステム 5 1 と、ファイルシステム・ドライバ 5 2 と、装置ドライバ 5 3 とを有するファイルシステム層である。仮想ファイルシステム（V F S）5 1 は、変更されることができないオペレーション・システムの不可欠な部分であると思われなければならない。結果として、アプリケーション 5 0 からのファイルシステム・ドライバ 5 2 に対する如何なる要求も、仮想ファイルシステム 5 1 を透過的に通過する必要がある。これは、アプリケーション 5 0 と仮想ファイルシステム 5 1 との間のインターフェースは、特定の記録担体又は規格に固有であることができず、どちらも仮想ファイルシステム 5 1 とファイルシステム・ドライバ 5 2 との間のインターフェースであることができないことを意味する。第 3 レベルは、デジタル権利管理（D R M）システムのコアを含むドライブ 5 4 である。このレベルは、アセット、権利及びセクタについての情報を保持する。

20

【 0 0 4 0 】

ユーザデータを読み取るために、アプリケーション 5 0 は、最初に、目次を取り出し、前記 D R M システムに権利について問い合わせる。この後、アプリケーション 5 0 は、読み取りのために前記アセットをロックする。ドライブ 5 4 は、前記ユーザデータの再暗号化のために新しい再暗号化鍵を生成し、アプリケーション 5 0 は、安全な認証済みチャネル（S A C）を介して前記新しい再暗号化鍵を得る。ファイルデータが、アプリケーション 5 0 により読み取られる場合、初期ベクトル（I V）情報が、ドライブ 5 4 による解読のために必要とされる。従って、媒体 5 5 に記憶されたローカルアセット I D が必要とされる。前記ローカルアセット I D 及び／又は前記初期ベクトルは、媒体 5 5 におけるサブヘッダ又は隠されたチャネルに記憶される。解読の後、アプリケーション 5 0 は、前記アセットをロック解除する。

30

【 0 0 4 1 】

再暗号化のステップを含むユーザデータを書き込む方法が、図 7 に示される。第一に、アプリケーション 5 0 は、書き込むために前記アセットをロックする。従って、ドライブ 5 4 は、前記 S A C を介して解読鍵を得て、ディスク 5 5 上の記憶のための新しい鍵を生成する。アプリケーション 5 0 は、新しいローカルアセット I D を取り出す。この後、アプリケーション 5 0 は、書き込むためにファイルを開き、前記ローカルアセット I D をファイルシステム・ドライバ 5 2 に通信する。更に、前記アプリケーションは、前記ファイルデータを書き込み、これにより前記再暗号化情報を前記 S C S I 書き込みコマンドに追加する。最後に、アプリケーション 5 0 は、前記ファイルを閉じ、前記アセットをロック解除する。

40

【 0 0 4 2 】

50

再暗号化せずにユーザデータを書き込む方法は、図 8 に示される。主要なステップは図 7 に図示された前記方法と同一であるが、しかしながら、再暗号化は行われず、従って、前記ユーザデータを解読するための解読鍵の生成及び使用を避ける。

【 0 0 4 3 】

本発明は、記憶単位、即ちセクタ又はブロックの集まりから成るエンティティ、例えばファイルに対するアクセスが、元の要求を前記記憶装置上のアドレスを配置する要求に翻訳する（ソフトウェア）層、即ちドライバにより容易化され、前記アクセスされたエンティティにおける前記要求された動作の特性又は性質が、前記エンティティが記憶される前記記憶装置により使用されることが出来る如何なる場合にも適用されることが出来る。これは、光ディスクシステム及びデジタル権利管理又は割り当てストラテジのような高度な特徴を（ドライブ内に）実施するハードディスクドライブのような記憶装置の使用を含む。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 4 4 】

【図 1】 本発明による再生装置のブロック図を示す。

【図 2】 C D - R O M    X A に対するサブヘッダを示す。

【図 3】 C D - R O M    X A に対する他のサブヘッダを示す。

【図 4】再生装置の第 2 実施例のブロック図を示す。

【図 5】 本発明による記録装置のブロック図を示す。

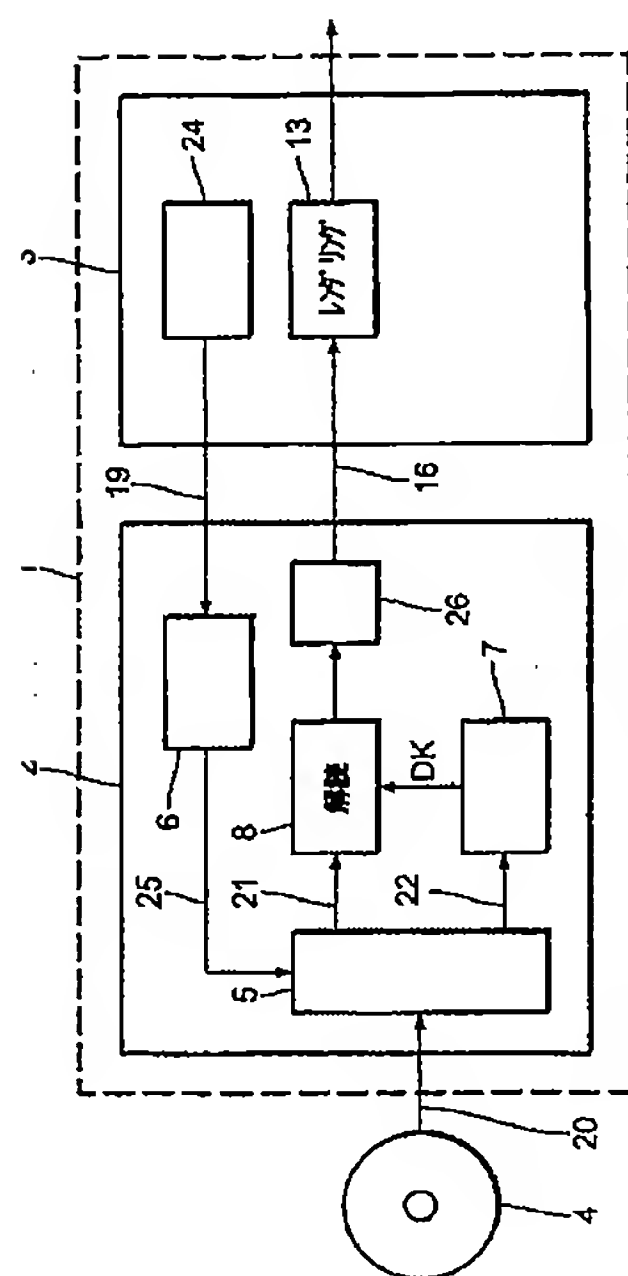
【図 6】 本発明による読み取り動作を図示する。

【図 7】 本発明による再暗号化を用いる書き込み動作を図示する。

【図 8】 本発明による再暗号化を行わない書き込み動作を図示する。

20

【图 1】



【图 2】

バリエーション番号	拡張番号	内容
16	0	暗号化ファイル
	1..7	ファイルID
17	0..7	
18	0	記録の終わり
	1	ビデオ
	2	オーディオ
	3	データ
	4	リファレンス
	5	形式 (0=形式1, 1=形式2)
	6	リアルタイムプロセッサ
	7	ファイルの終わり
19	0..7	保留
20	0	暗号化ファイル
	1..7	ファイルID
21	0..7	
22	0..7	データ
23	0..7	保留

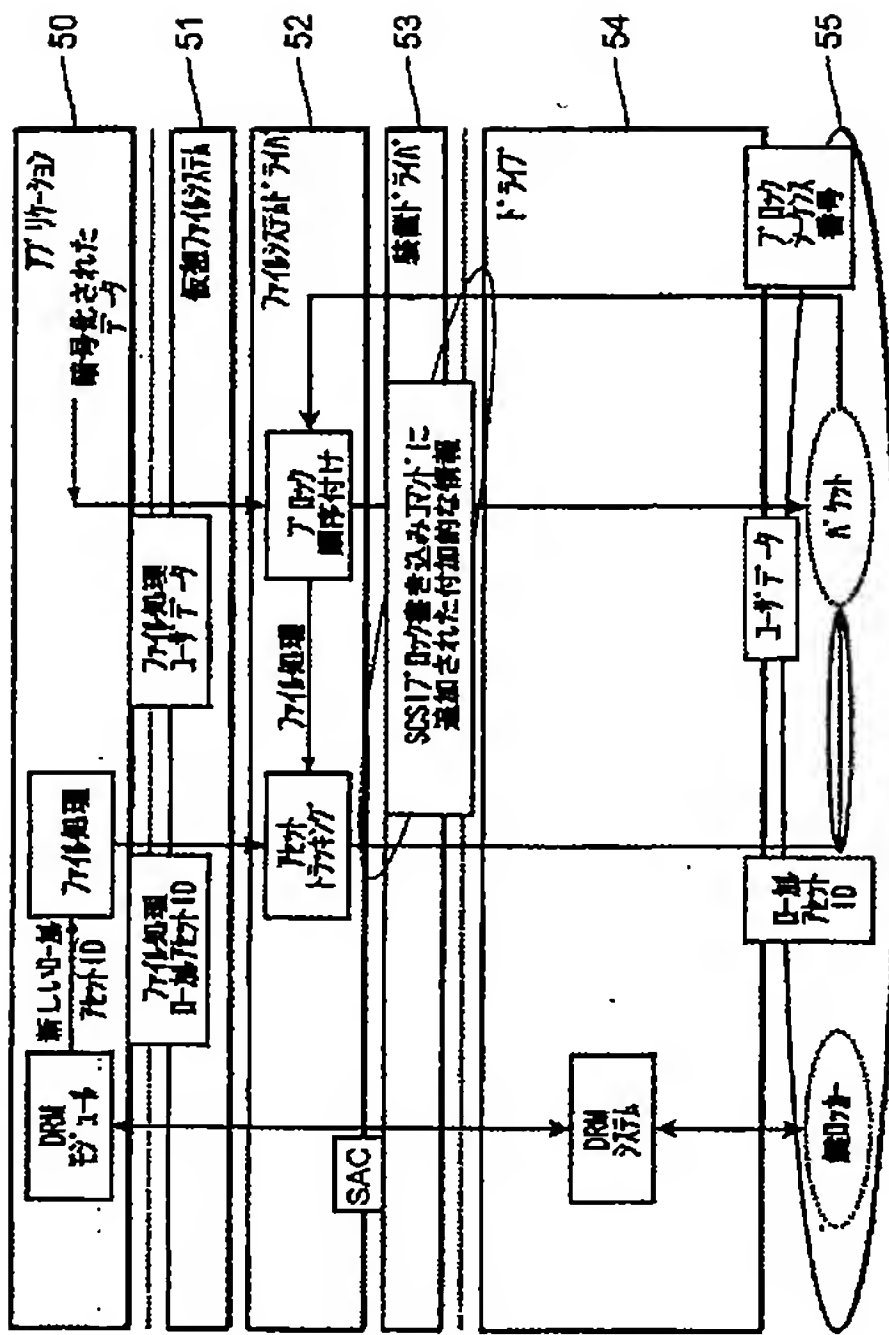
【图 3】

ハ行番号	ヒ行番号	内容
16	0	暗号化ワケ
	1..7	7ビットID
17	0..7	
18	0..7	サモト
19	0..7	保留
20		初期バケ
21		
22		サモト
23		保留





【 図 8 】



## 【国際公開パンフレット】

(12) INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED UNDER THE PATENT COOPERATION TREATY (PCT)

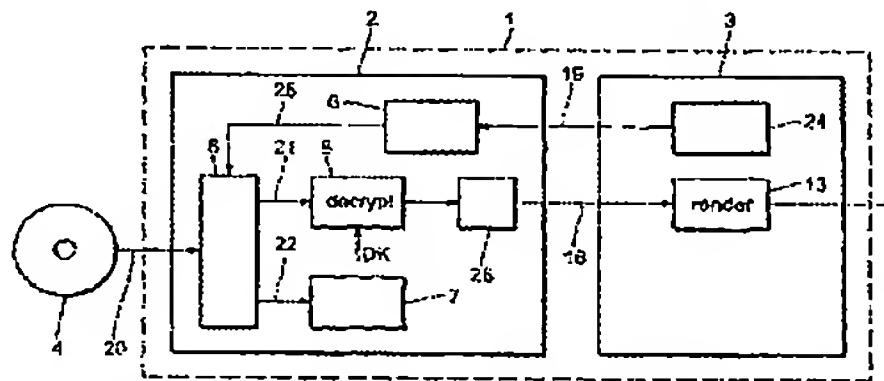
(19) World Intellectual Property Organization  
International Bureau(43) International Publication Date  
24 April 2003 (24.04.2003)

PCT

(10) International Publication Number  
WO 03/034425 A1

- (51) International Patent Classification: G11B 20/00, G06F 1/00
- (21) International Application Number: PCT/01/02403/06
- (22) International Filing Date: 12 September 2002 (12.09.2002)
- (25) Filing Language: English
- (26) Publication Language: English
- (30) Priority Data: 01203907.9 12 October 2001 (12.10.2001) EP
- (71) Applicant: KONINKLIJKE PHILIPS ELECTRONICS N.V. [NL/NL]; Christenoudseweg 1, NL-5651 BA Eindhoven (NL).
- (72) Inventors: PONTIJN, Wilhelmus, F., J.; Prof. Holstman G. NL-5656 AA Eindhoven (NL); STARING, Antonius, A., M.; Prof. Holstman G. NL-5656 AA Eindhoven (NL); SINTSYN, Alexandre; Prof. Holstman G. NL-5656 AA Eindhoven (NL).
- (74) Agent: DEQUELLE, Wilhelmus, H., G.; International Octrooibureau B.V., Prof. Holstman 6, NL-5656 AA Eindhoven (NL).
- (81) Designated States (national): AL, AG, AI, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GR, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MY, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) Designated States (regional): ARIPO patent (GH, GM, KI, LS, MW, MZ, SD, SI, SZ, TZ, UG, ZM, ZW); Eurasian patent (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM); European patent (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, SK, TR); OAPI patent (BF, BJ, CF, CG, CL, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NI, SN, TD, TG).
- Published: with international search report
- For two-letter codes and other abbreviations, refer to the "Guidance Notes on Codes and Abbreviations" appearing at the beginning of each regular issue of the PCT Gazette.

(54) Title: APPARATUS AND METHOD FOR READING OR WRITING BLOCK-WISE STORED USER DATA



(57) Abstract: The invention relates to an apparatus for reading or writing user data (21) stored block-wise in encrypted form on a storage medium (4), the storage of which is divided into blocks, to an apparatus (1) for writing user data (21) block-wise in encrypted form onto a storage medium (4) and to corresponding methods. Since the user data is stored on the storage medium (4) in encrypted form, the apparatus needs to be informed about the encryption key for encrypting the user data before writing it on the storage medium or about the decryption key for decryption of the read user data before outputting it. It is thus proposed according to the present invention that the apparatus for reading comprises: \* a command interface (6) for receiving and interpreting a read command (19), said read command including a user data information specifying which user data are to be read, \* reading means for reading user data and a related encryption indicator from a block of said storage medium, said encryption indicator indicating if said user data is encrypted or not, said reading means being further adapted for reading a related key data identifier specifying which key data (23) to use for decrypting said user data if said encryption indicator indicates that said user data are encrypted, \* decryption means (7, 8, DK) for decrypting said user data using said key data, and \* output means (16) for outputting said decrypted user data (16).

WO 03/034425 A1

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

1

APPARATUS AND METHOD FOR READING OR WRITING BLOCK-WISE STORED USER DATA

The invention relates to an apparatus for reading user data stored block-wise in encrypted form on a storage medium, the storage of which is divided into blocks. The invention relates further to an apparatus for writing user data block-wise in encrypted form onto a storage medium, to corresponding methods of reading or writing user data, to a medium and to a computer program product. The invention refers particularly to the protection of information on recordable storage media, particularly optical recording media like a CD or a DVD for storing any kind of data like video data or audio data.

If user data, e. g. video data, audio data, software or application data, is stored on a recording medium in encrypted form, it is most often required that an authorized application can read and use said user data, if allowed, from recording medium without the need to retrieve the decryption key from a separate location such as the internet. Hence, the decryption key has to be stored on the medium, on which the encrypted user data is stored. In order to prevent unauthorized access to the decryption key, e. g. by unauthorized applications, the decryption key is generally hidden on the storage medium such that unauthorized applications cannot read the decryption key. Known methods for hiding the decryption key on the storage medium are the Content Scrambling System (CSS) and Content Protection for Recordable Media (CPRM).

Generally, the storage of a storage medium is divided into blocks (or sectors), and the content of a file is stored in one or more of such blocks. A read or a write command generally only specifies a logical block address, but not the name of the file that shall be read or written. Since usually each file, but not each block, has its own encryption or decryption key, an apparatus for reading or writing user data that receives a read or write command, e. g. from a PC application, cannot determine which key data to use for decryption or encryption since it does not receive the name of the file from the read or write command.

One possible solution would be to use the same key data for all user data stored on a storage medium. However, this solution is not acceptable if different keys are required for different files, as is needed in most applications.

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

2

In DVD-Video each block has its own key, stored in the sector header. However, said solution requires a lot of storage capacity for the keys which storage is thus not available for user data.

Another possible solution would be to use a separate command to inform the reading or writing apparatus which key data to use in future read or write commands. However, this solution is also not acceptable in general, because it shall be possible for several applications to send commands to the reading or writing apparatus concurrently, each application reading and/or writing different files using different keys. With such a solution only a single application would be able to access the reading or writing apparatus, but other applications would have to be excluded unless they read the same file using the same key.

It is therefore an object of the present invention to provide an apparatus for reading and an apparatus for writing user data as well as corresponding methods of reading or writing user data which overcomes the above mentioned problems but provide a high level of protection, in particular of the key data, against theft through hacking of a PC application.

This object is achieved by providing an apparatus for reading as claimed in claim 1, comprising:

- a command interface for receiving and interpreting a read command, said read command including a user data information specifying which user data are to be read,
- reading means for reading user data and a related encryption indicator from a block of said storage medium, said encryption indicator indicating if said user data is encrypted or not, said reading means being further adapted for reading a related key data identifier specifying which key data to use for decrypting said user data if said encryption indicator indicates that said user data are encrypted,
- decryption means for decrypting said user data using said key data, and
- output means for outputting said decrypted user data.

This object is further achieved by an apparatus for writing user data as claimed in claim 7, comprising:

- a command interface for receiving and interpreting a write command, said write command including a user data information specifying which user data are to be written and a related encryption indicator indicating if said user data shall be written in encrypted form or not,
- encryption means for encrypting said user data using key data and



WO 03/034425

3

PCT/IB02/03786

- writing means for writing said user data, said encryption indicator and, if said user data are encrypted, a key data identifier specifying which key data are used for encrypting said user data.

The object is still further achieved by corresponding methods as claimed in claim 8 and claim 12. A medium according to the invention is claimed in claim 13. A computer program product comprising computer program code means for causing a computer to perform the steps of the method as claimed in claim 8 or claim 12 when said computer program is run on a computer is claimed in claim 14.

The present invention is based on the idea to store extra information together with the related user data allowing the apparatus for reading said user data to recognize if said user data are encrypted or not and which key data have been used for encrypting said user data. This extra information allows the apparatus for reading to retrieve the related and correct key data for decrypting said user data before outputting it. Similarly, an apparatus for writing user data stores, in addition to the user data, an encryption indicator indicating if said user data are encrypted and, if required, a key data identifier. Since the key data itself are not known to a PC application finally receiving the user data, said key data are securely protected against theft by a hacker. In addition, re-encryption of user data can be implemented by the apparatus for reading before transmitting it to a PC application, thus further protecting the user data against unwanted access during transmission.

According to a preferred embodiment the key data identifier is stored in the header or sub-header of a block storing user data encrypted by use of the key data specified by said key data identifier. Preferably this is done in each block or sector in which encrypted user data is stored. In addition in the header or sub-header of each block said encryption indicator is included.

Thus, even if the apparatus for reading does not know the file name which would allow it to identify the corresponding key data to be used for decrypting the content of said file, the apparatus for reading immediately knows, when reading a block, which key data are to be used for decrypting the user data stored in said block. This is particularly important since commands received by the apparatus for reading or writing, e. g. from a PC application, particularly a read, play or write command, does not specify the file name, but only the logical block address addressing the block to be accessed and the amount of data to be read or written.

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

4

According to an alternative embodiment the key data identifier is stored next to the block the user data of which are to be read, in particular in a sub-channel of a main data channel. The key data identifier may thus be stored in the method of data modulation.

If the method of encryption used for encrypting user data incorporates an initialization vector (IV), which may vary between blocks or sectors, it is proposed to store this initialization vector inside the header or sub-header of the block also. In case of re-encryption by the apparatus for reading a deducible initialization vector is needed as the number in this field should also be available to any application decrypting the data that does not have access to the header or sub-header. For instance, the block sequence number, i. e. the number of the position of a particular block in the sequence of blocks constituting a file, could be used. The initialization vector or the space reserved for the initialization vector can also be used to contain encryption control information, e. g. information on partially encrypted blocks. The re-encrypted stream could also use a constant initialization vector, which then is the same for all data blocks.

According to another preferred embodiment the key data are stored in encrypted form on the storage medium which will then be read by the reading means since they are specified by the key data identifier stored together with the user data. In addition, decryption means are provided for decrypting the encrypted key data so that they can be used for decrypting the read decrypted user data.

According to still another embodiment of the invention re-encryption is done in the apparatus for reading after decrypting the user data read from the storage medium and before outputting the user data in re-encrypted form. In order to enable the apparatus for reading to re-encrypt the decrypted user data a re-encryption key data information is included in a read command specifying which re-encryption key data to use for re-encryption.

Advantageously the key data identifier does not only specify the key data which are to be used for decrypting the user data stored in the accessed block on the storage medium, but further specifies additional information, in particular rights information, associated with the user data stored in the accessed block, said additional information being stored in a key locker on said storage medium. Also the specified key data is preferably stored in a look-up table contained in the key locker on the storage medium. The key data identifier can thus be regarded as pointer into said look-up table storing different key data for different blocks.

Particularly for recordable storage media a combination of sector level storage of key data and a file level encryption may in addition be provided according to the

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

5

invention. Preferably the invention uses the CD-ROM XA specification such that compatibility with this specification is achieved.

5 The invention will now be explained in more detail with reference to the drawings, in which

Figure 1 shows a block diagram of a reproducing apparatus according to the invention,

Figure 2 shows a sub-header for CD-ROM XA,

10 Figure 3 shows another sub-header for CD-ROM XA,

Figure 4 shows a block diagram of a second embodiment of a reproducing apparatus,

Figure 5 shows a block diagram of a recording apparatus according to the invention,

15 Figure 6 illustrates the read operation according to the invention,

Figure 7 illustrates the write operation with re-encryption according to the invention and

Figure 8 illustrates the write operation without re-encryption according to the invention.

20

In Figure 1 a first embodiment of a reproducing apparatus 1 according to the invention is illustrated. The reproducing apparatus 1 may be implemented on a personal computer comprising a drive unit 2, i. e. a reading apparatus, and an application unit 3 for

25 running an application. If a user intends to reproduce user data stored on a recording medium 4 like a DVD-ROM, e. g. in order to replay video data stored on a DVD in MPEG-format, the medium 4 is inserted into the drive 2 where data 20 including said user data 21 and key data 22 are read by reading means 5. It should be noted that both the user data 21 and the key data 22 are stored on the medium 4 in encrypted form, and further, that there are different ways of

30 encrypting user data and key data before storing it on the recording medium, but that it is not relevant for the present invention which particular way of encryption is used.

The storage of the medium 4 is divided into logical blocks each being addressable by a logical block address. Each file, the data of which are stored in one or more of such blocks, is associated with an encryption key, but not each block. Thus, the reading

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

6

means 5 need to be informed about which encryption key to use for decrypting the user data 21 read from the medium 4.

If the application unit 3 requests the drive 2 to read certain user data 21, i. e. a certain file, from the medium 4 a command unit 24 sends a read command 19 to the command interface 6. The read command 19 which may be established in conformity with the SCSI Multi Media Commands-2 (MMC-2) or the SCSI-3 Block Commands (SBC) thereby includes the logical block address indicating the start of reading from the medium 4 and the amount of data to be read. This information 25 is forwarded to the reading means 5 for enabling it to read the requested data 20 including the user data 21.

When accessing the block or blocks on the medium 4 as indicated by the logical block address the reading means 5 do not only read the requested user data 21 but also, at first, an encryption indicator indicating if said user data 21 is encrypted or not. If said encryption indicator, which may be the first field of a header or sub-header of a block, indicates that the user data is encrypted a key data identifier specifying which key data to use for decrypting said user data is read from the header or sub-header of the same block. The key data itself can be stored in encrypted form on the storage medium, e. g. in a table of content (TOC) contained in a key locker, which can then be accessed by the reading means 5 using said key data identifier.

The read key data 22 are after reading inputted into a key calculation unit 7 for calculating the decryption key DK required by the decryption unit 8 for decrypting the read user data 21 provided from the reading means 5. The decryption key DK is identical to an encryption key which has been used for encrypting the user data before storing it on the medium 4 or is a corresponding key to this encryption key.

After decryption the decrypted user data 16 is transmitted to the application unit 3 by output means 26. Thereafter the requested user data can be completely reproduced and rendered for playback by render unit 13.

An embodiment of a sub-header according to the invention is shown in Figure 2. Therein a sub-division of the sub-header for use within a CD system enabling the use of a generic UDF (Universal Disc File) file system reader. The first bit of the first byte of the sub-header is called the encryption flag, e. g. is used as the encryption indicator. If this flag is set the content of the sector is encrypted and the remainder of byte 16 and the complete byte 17 is used to store the Asset\_ID that identifies the encryption key, i. e. which is used as the key data identifier according to the invention.



WO 03/034425

PCT/IB02/03786

7

The content of byte 18 includes different data for the sub-mode as described in the CD-ROM XA specification. If the encryption flag is set to zero all bits in bytes 16 and 17 shall be set to zero. Byte 19 is reserved and could be used to store other data. The content of bytes 16 to 19 is repeated in bytes 20 to 23 as specified in the CD-ROM XA specification.

5 This sub-division is expected to be fully compatible with CD-ROM XA aware systems.

Another embodiment of a sub-header is shown in Figure 3. Therein only bytes 20 and 21 differ compared to the sub-header shown in Figure 2. These two bytes are used to store a two byte initial vector (IV). Such initial vectors are used when encrypting a large block of data in order to obtain improved security by employing an encryption mode called cipher block chaining. Therein the first cipher block having no preceding block an initial vector is used which can be chosen independently of the data. If the block sequence number is used for an initial vector the use of two bytes would suffice for files up to 128 MB before the value of the initial vector switches to zero again. However, other sector sizes than two kilobytes are also be used.

15 This sub-division is expected to be compatible with almost every CD-ROM XA aware system. The fact that the information in bytes 16 to 19 is no longer present in duplicate may not involve a problem in CD systems. First, all sectors in the same block request will have the same asset\_ID (key data identifier). Second, the block sequence number will be one more or one less than the previous or next sector in the same request. The content of the sub-header can always be reconstructed and a defect in a sub-header will be absent in a new copy of the file.

There may be several further variations for use of the sub-header. For instance, byte 19 may be used for the initial vector in addition to bytes 20 and 21. Still further, bytes 22 and 23 of the sector may also be used for the initial vector.

25 In a CD-ROM XA compliant system the identification of the key data could also be the combination of the file number and channel number fields in the sub-header which are usually bytes 16 and 17 of the sub-header of a sector. The initial vector could be in the byte 19, reserved for coding information or, if one byte is not enough, in the repetition of the file number and channel byte.

30 Another embodiment of a reproducing apparatus 1 is shown in Figure 4. Therein re-encryption is used within the drive unit 2 before outputting user data to the application unit 3. As in the first embodiment shown in Figure 1 an information as to the user data to be read from the medium 4 is included in the read command 19. However, after decryption of the user data 21 by the calculated decryption key DK in the decryption unit 8

WO 03/034425

8

PCT/JP02/03786

the user data, now being in the clear, are re-encrypted by a re-encryption unit 10 using a regularly changing re-encryption key RK. In order to know which re-encryption key RK to use for re-encryption a re-encryption key can be requested from a certification authority 15 or generated on demand by the drive unit 2. After re-encryption of the user data by re-encryption unit 10 it (16) is outputted by the output unit 26 to the application unit 3.

Since the re-encryption key RK has also to be known to the application unit 3 in order to decrypt the user data therein, a secure authenticated channel 17, 18 between the drive unit 2 and the application unit 3 is established. One way to do this is to authorize the application running on the application unit 3 its public key is certified by a certification authority 15. Said public key is then used to establish the secure authenticated channel 17. The key calculation unit 9 may then verify the certification authority's signature.

After final authorization of the application the encrypted re-encryption key RK or any other data relating to the re-encryption key RK are transmitted from the key calculation unit 9 to the key calculation unit 11 of the application unit 3 via the secure authenticated channel 18. The key calculation unit 11 is thus able to calculate the re-encryption key RK such that the decryption unit 12 can decrypt the re-encrypted user data 16. It should be noted that the transmission lines 16, 17 and 18 are included in the bus of the reproducing apparatus 1. After decrypting the user data in decryption unit 12 it can be completely reproduced and rendered for playback by render unit 13.

A first embodiment of a reproducing apparatus 30 according to the invention comprising an application unit 31 and a drive unit 32, i. e. an apparatus for writing user data, is shown in Figure 5. Therein an input means 33 of the application unit 31 receives user data to be stored on the medium 4, which user data 41 are transmitted to the drive unit 32 for encryption and storage. In addition, a write command 40 is transmitted from the command unit 34 to the command interface 35 specifying where said user data are to be stored on the medium 4. The location information 45 including the logical block address for the start of writing the encrypted user data 43 is forwarded to the writing means 38.

In order to enable the apparatus for writing 32 to know which key data to use for encrypting the user data 41 before storing it on the medium 4 a key data information 42 is also included in the write command 40. This key data information 42 including a key data identifier is forwarded to reading means 39 for reading the key data indicated by said key data identifier from the medium 4. The read key data 44 are then inputted into the key generation means 37 generating the encryption key EK for encrypting the user data 41 in encryption unit 36.

WO 03/034425

9

PCT/IB02/03786

When finally writing the encrypted user data onto the medium 4, in addition an encryption indicator indicating that said user data are encrypted and the key data identifier 42 are also recorded in the same block or sector in which the related user data are stored.

Instead of reading the required key data from the medium 4 it may also  
 5 already be included in the write command 40 in encrypted form. It can thus be provided from the command interface 35 to the key generation means 37 generating the encryption key EK for encrypting the received user data 41. It may even be possible that the encryption key EK is included in the write command 40 in the clear which can directly be used by the encryption unit 36 for encryption.

10 The method of securely rendering protected content according to the invention shall now be explained with reference to Figure 6. Therein a system in a PC environment comprising several levels is shown. The first level is the application layer 50 which holds information on files, rights and assets (data). The second level is the file system layer comprising a virtual file system 51, a file system driver 52 and a device driver 53. The virtual  
 15 file system (VFS) 51 must be considered to be an integral part of the operation system that cannot be changed. As a result any request from the application 50 to the file system driver 52 needs to pass the virtual file system 51 transparently. This means that the interface between an application 50 and the virtual file system 51 cannot be specific to a certain record carrier or standard, and neither can be the interface between the virtual file system 51 and the  
 20 file system driver 52. The third level is the drive 54 containing the core of the Digital Rights Management (DRM) system. This level holds information on assets, rights and sectors.

In order to read user data the application 50 first retrieves a table of content and queries the DRM system for rights. Thereafter the application 50 locks the asset for reading. The drive 54 generates a new re-encryption key for re-encryption of the user data  
 25 and the application 50 obtains the new re-encryption key via a secure authenticated channel (SAC). When file data are read by the application 50 an initial vector (IV) info is required for decryption by the drive 54. Therefore a local asset ID stored on the medium 55 is required. Said local asset ID and/or said initial vector are stored in a sub-header or hidden channel on the medium 55. After decryption the application 50 unlocks the asset.

30 The method of writing user data including a step of re-encryption is shown in Figure 7. At first the application 50 locks the asset for writing. Therefore the drive 54 obtains a decryption key via the SAC and generates a new key for storage on the disc 55. The application 50 retrieves a new local asset ID. Thereafter the application 50 opens the file for writing and communicates the local asset ID to the file system driver 52. Still further the

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

10

application writes the file data thereby appending the re-encryption information to the SCSI write command. Finally the application 50 closes the file and unlocks the asset.

The method of writing user data without re-encryption is shown in Figure 8.

The main steps are identical to the method as illustrated in Figure 7, however no re-  
5 encryption is done, thus avoiding the generation and use of a decryption key for decrypting the user data.

The invention can be applied in any case where access to an entity, e. g. file, comprised of a collection of storage units, i. e. sectors or blocks, is facilitated by (software) layers, i. e. drivers, that translate the original request into a request for arrange of addresses  
10 on the storage device and where the properties of or the nature of the requested operation on the accessed entity can be used by the storage device the entity is stored on. This includes the use of storage devices such as optical disc systems and hard disc drives that implement (in the drive) advanced features such as digital rights management or allocation strategies.



WO 03/034425

PCT/IB02/03786

11

## CLAIMS:

1. Apparatus for reading user data stored block-wise on a storage medium, the storage of which is divided into blocks, comprising:
- a command interface for receiving and interpreting a read command, said read command including a user data information specifying which user data are to be read,
  - 5 • reading means for reading user data and a related encryption indicator from a block of said storage medium, said encryption indicator indicating if said user data is encrypted or not, said reading means being further adapted for reading a related key data identifier specifying which key data to use for decrypting said user data if said encryption indicator indicates that said user data are encrypted,
  - 10 • decryption means for decrypting said user data using said key data, and
  - output means for outputting said decrypted user data.
2. Apparatus according to claim 1,
- wherein said key data are stored in encrypted form on said storage medium,
- 15 wherein said reading means are adapted for reading said key data to be used for decrypting said user data, and
- wherein said decryption means are further adapted for decrypting said encrypted key data.
3. Apparatus according to claim 1,
- 20 wherein said read command includes a re-encryption key data information specifying which re-encryption key data to use for re-encrypting said decrypted user data before outputting it, and
- wherein said apparatus further comprises re-encryption means for re-encrypting said decrypted user data before outputting it by said output means.
- 25
4. Apparatus according to claim 1, wherein said key data identifier is stored in the header or sub-header of a block storing user data encrypted by use of the key data specified by said key data identifier.

WO 03/034425

PCT/JP02/03786

12

5. Apparatus according to claim 1, wherein said key data identifier is stored next to the block the user data of which are to be read, in particular in a sub-channel of a main data channel.
- 5 6. Apparatus according to claim 1, wherein an initialization vector is stored in the header of sub-header of a block storing related user data in encrypted form.
7. Apparatus according to claim 1, wherein said key data identifier further specifies additional information, in particular rights information, associated with the user data stored in the accessed block, said additional information being stored in a key locker on said storage medium.
- 10 8. Method of reading user data stored block-wise on a storage medium, the storage of which is divided into blocks, comprising the steps of:
- 15 • a command interface for receiving and interpreting a read command, said read command including a user data information specifying which user data are to be read,
- reading means for reading user data and a related encryption indicator from a block of said storage medium, said encryption indicator indicating if said user data is encrypted or not, said reading means being further adapted for reading a related key data identifier
- 20 specifying which key data to use for decrypting said user data if said encryption indicator indicates that said user data are encrypted,
- decryption means for decrypting said user data using said key data, and
- output means for outputting said decrypted user data.
- 25 9. Apparatus for writing user data block-wise onto a storage medium, the storage of which is divided into blocks, comprising:
- a command interface for receiving and interpreting a write command, said write command including a user data information specifying which user data are to be written and a related encryption indicator indicating if said user data shall be written in encrypted form or not,
- 30 • encryption means for encrypting said user data using key data, and
- writing means for writing said user data, said encryption indicator and, if said user data are encrypted, a key data identifier specifying which key data are used for encrypting said user data.

WO 03/034425

PCT/JP02/03786

13

10. Apparatus according to claim 9,  
wherein said write command includes the key data to be used for encrypting said user data,  
said key data being included in encrypted form, and  
5 wherein said apparatus further comprises key decryption means for decrypting said encrypted  
key data.
11. Apparatus according to claim 9,  
wherein said key data are stored in encrypted form on said storage medium,  
10 wherein said write command includes a key data identifier identifying the key data to be read  
from said storage medium and to be used for encrypting said user data,  
wherein said apparatus further comprises:
- reading means for reading said identified key data from said storage medium, and
  - key decryption means for decrypting said encrypted key data.
- 15
12. Method of writing user data block-wise onto a storage medium, the storage of  
which is divided into blocks, comprising the steps of:
- receiving and interpreting a write command, said write command including a user data  
information specifying which user data are to be written and a related encryption  
20 indicator indicating if said user data shall be written in encrypted form or not,
  - encrypting said user data using key data and writing said user data, said encryption  
indicator and, if said user data are encrypted, a key data identifier specifying which key  
data are used for encrypting said user data.
- 25
13. Storage medium, in particular optical recordable storage medium storing user  
data in blocks, said user data being selectively stored in encrypted or unencrypted form,  
further storing in each block, particularly in the header or subheader of each block, an  
encryption indicator indicating if said user data stored in said block is encrypted or not and a  
key data identifier specifying which key data are used for encrypting said user data if said  
30 user data is encrypted.
14. Computer program product comprising computer program code means for  
causing a computer to perform the steps of the method as claimed in claim 8 or claim 12  
when said computer program is run on a computer.

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

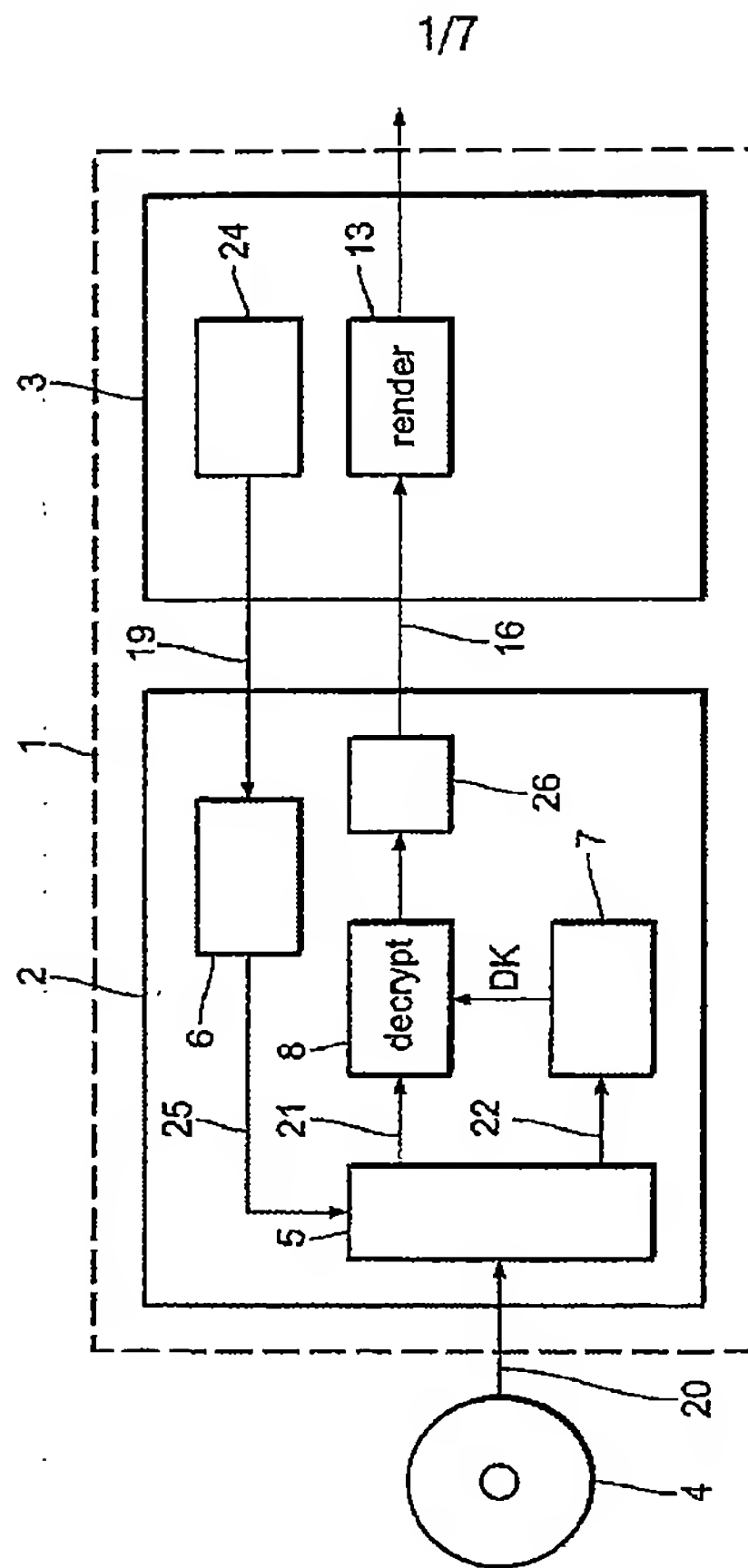


FIG.1

WO 03/034425

PCT/IB02/03786

2/7

Byte Number	Bit Number	Content	S u b m o d e
16	0	Encryption_Flag	
	1..7	Asset_ID	
17	0..7		
18	0	End-of-Record	
	1	Video	
	2	Audio	
	3	Data	
	4	Trigger	
	5	Form (0 = Form 1, 1 = Form 2)	
	6	Real-time block	
	7	End-of-File	
19	0..7	Reserved	
20	0	Encryption_Flag	
	1..7	Asset_ID	
21	0..7		
22	0..7	Submode	
23	0..7	Reserved	

FIG.2

Byte Number	Bit Number	Content
16	0	Encryption Flag
	1..7	Asset_ID
17	0..7	
18	0..7	Submode
19	0..7	Reserved
20		Initial Vector
21		
22		Submode
23		Reserved

FIG.3



WO 03/034425

PCT/IB02/03786

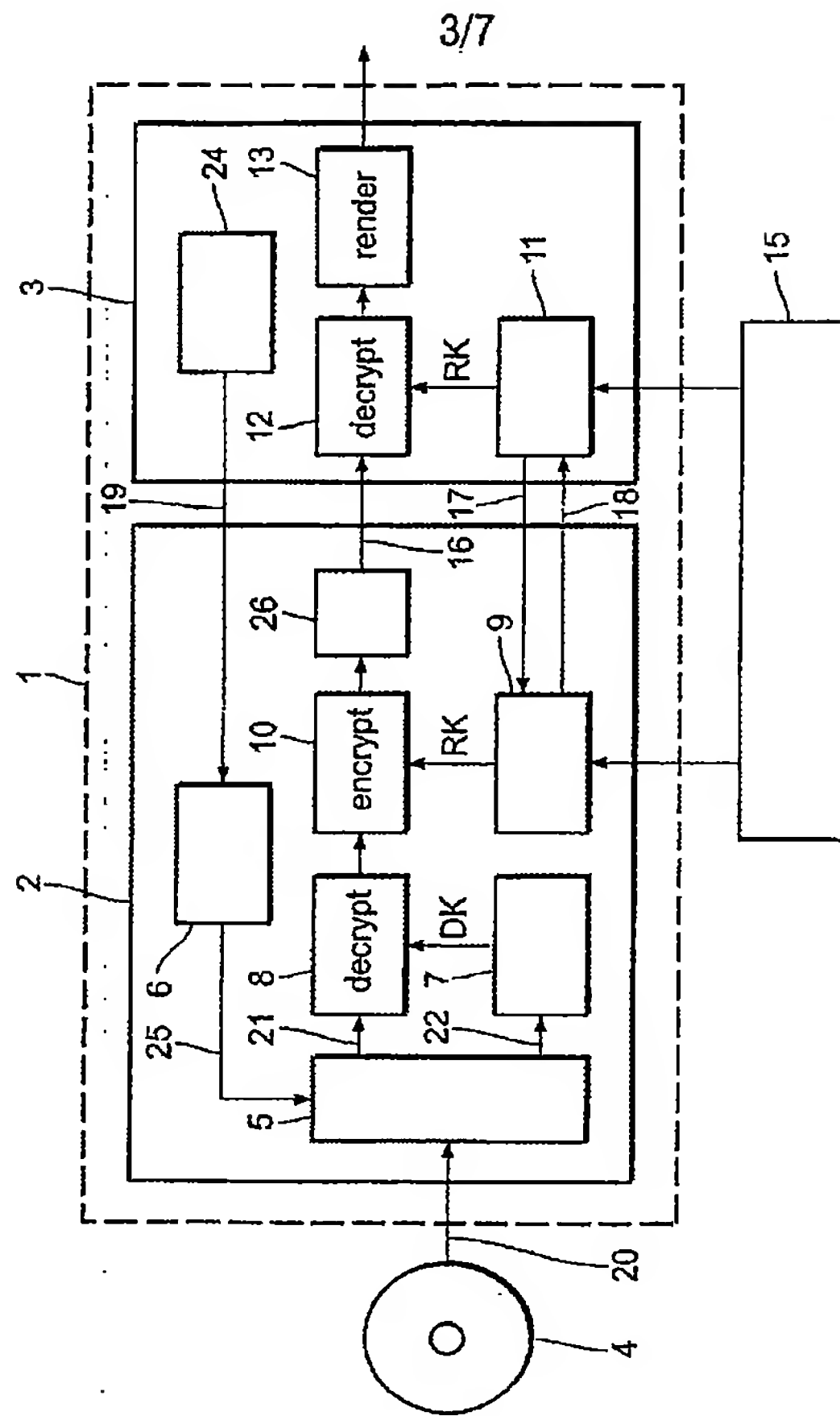
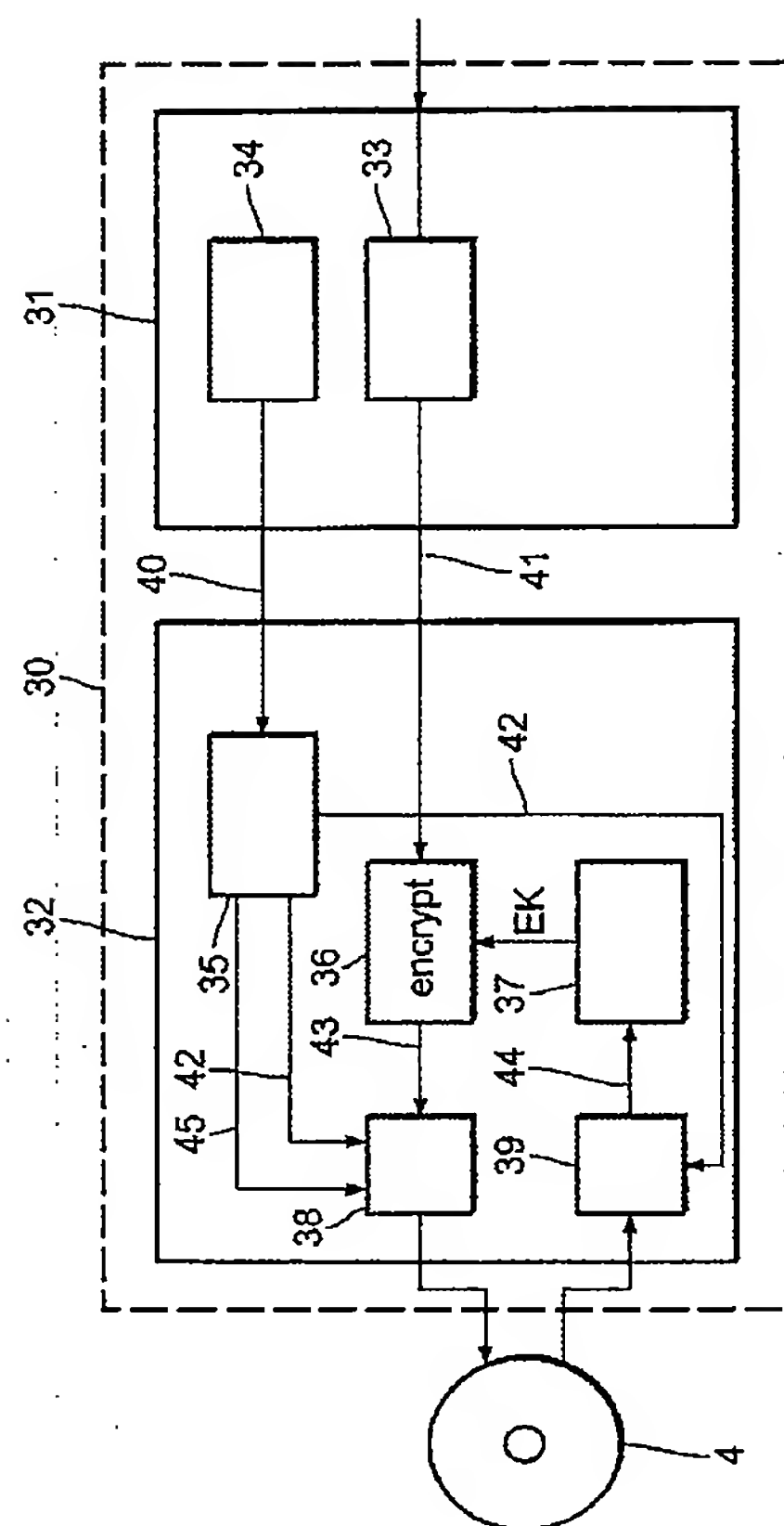


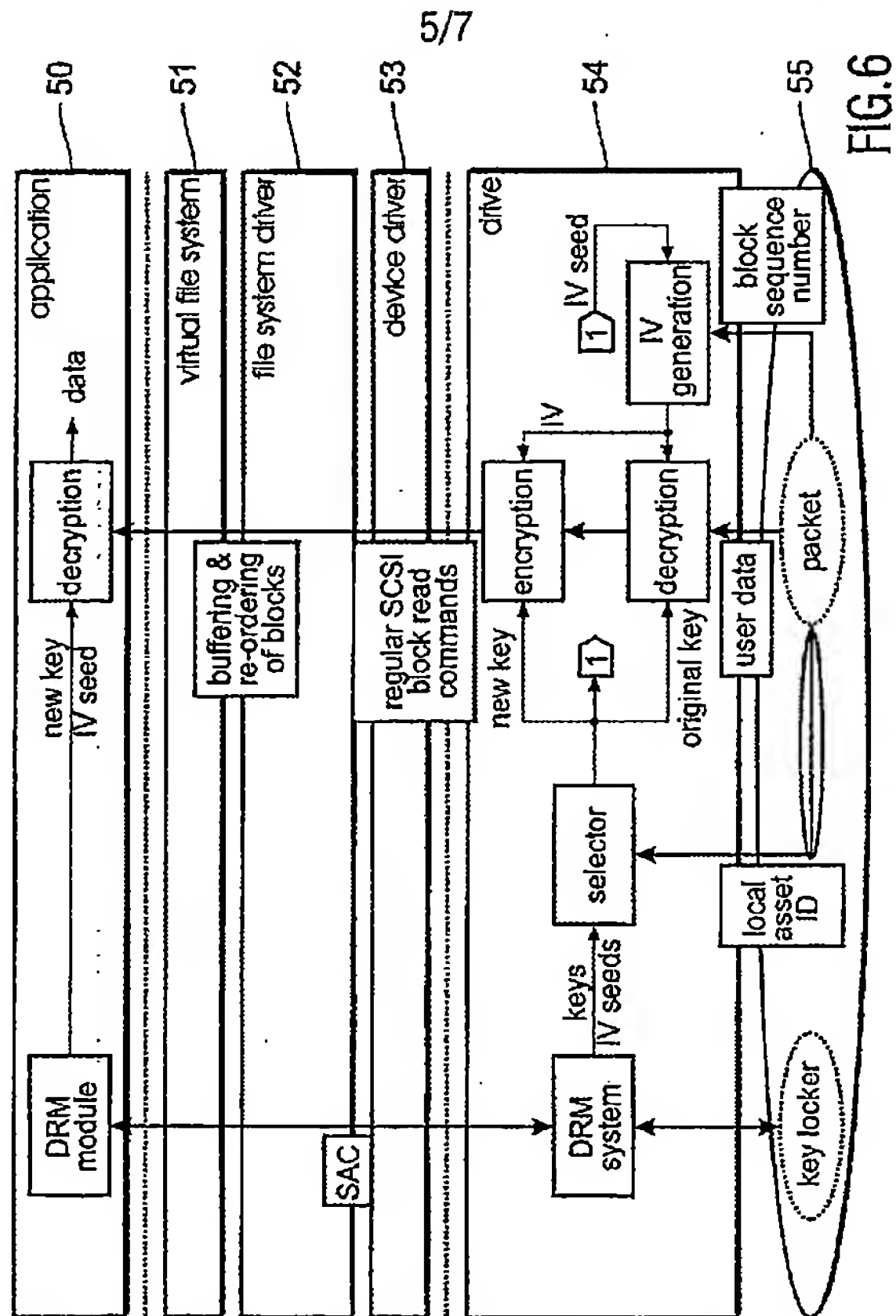
FIG. 4

### Fig. 5



WO 03/034425

PCT/IB02/03786



WO 03/034425

PCT/IB02/03786

6/7

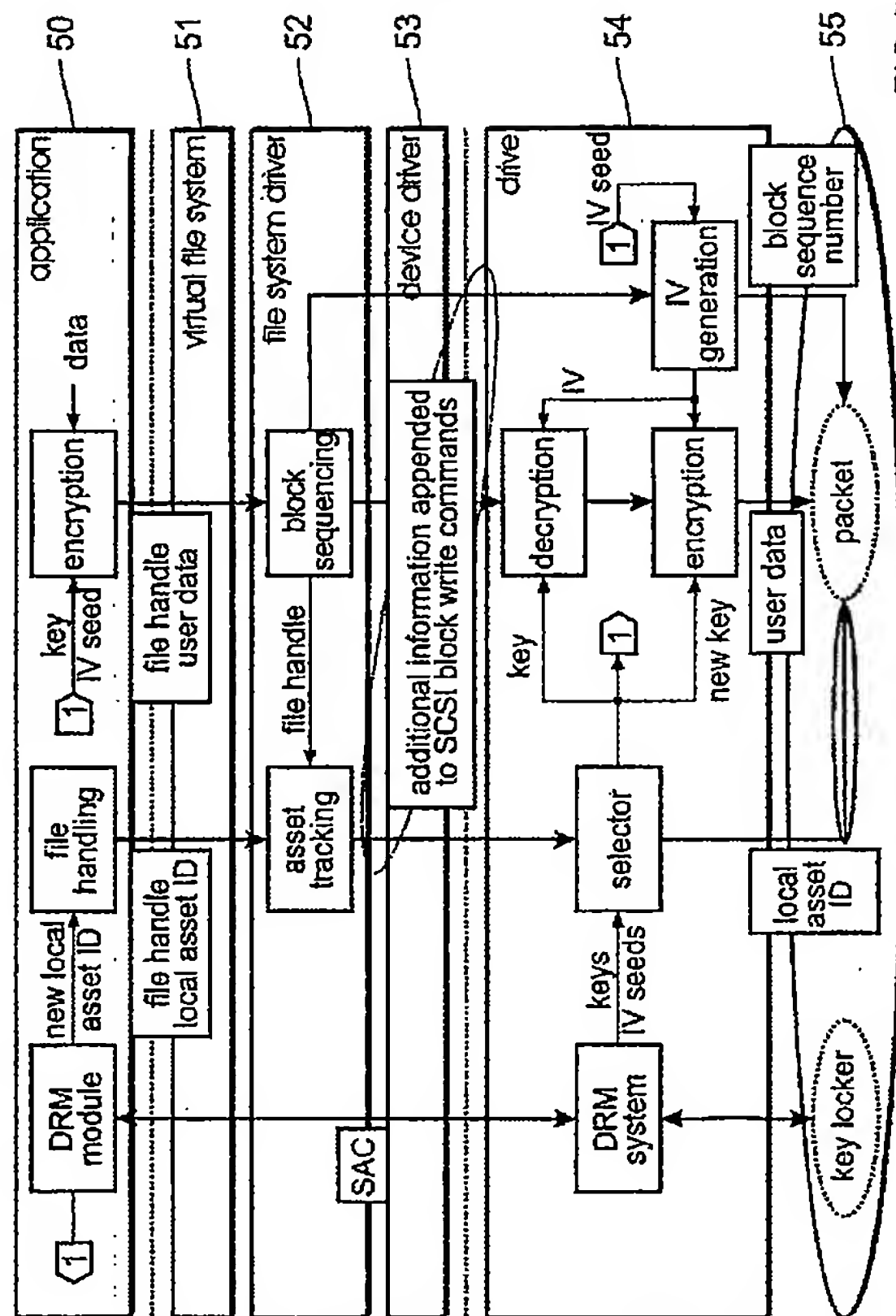
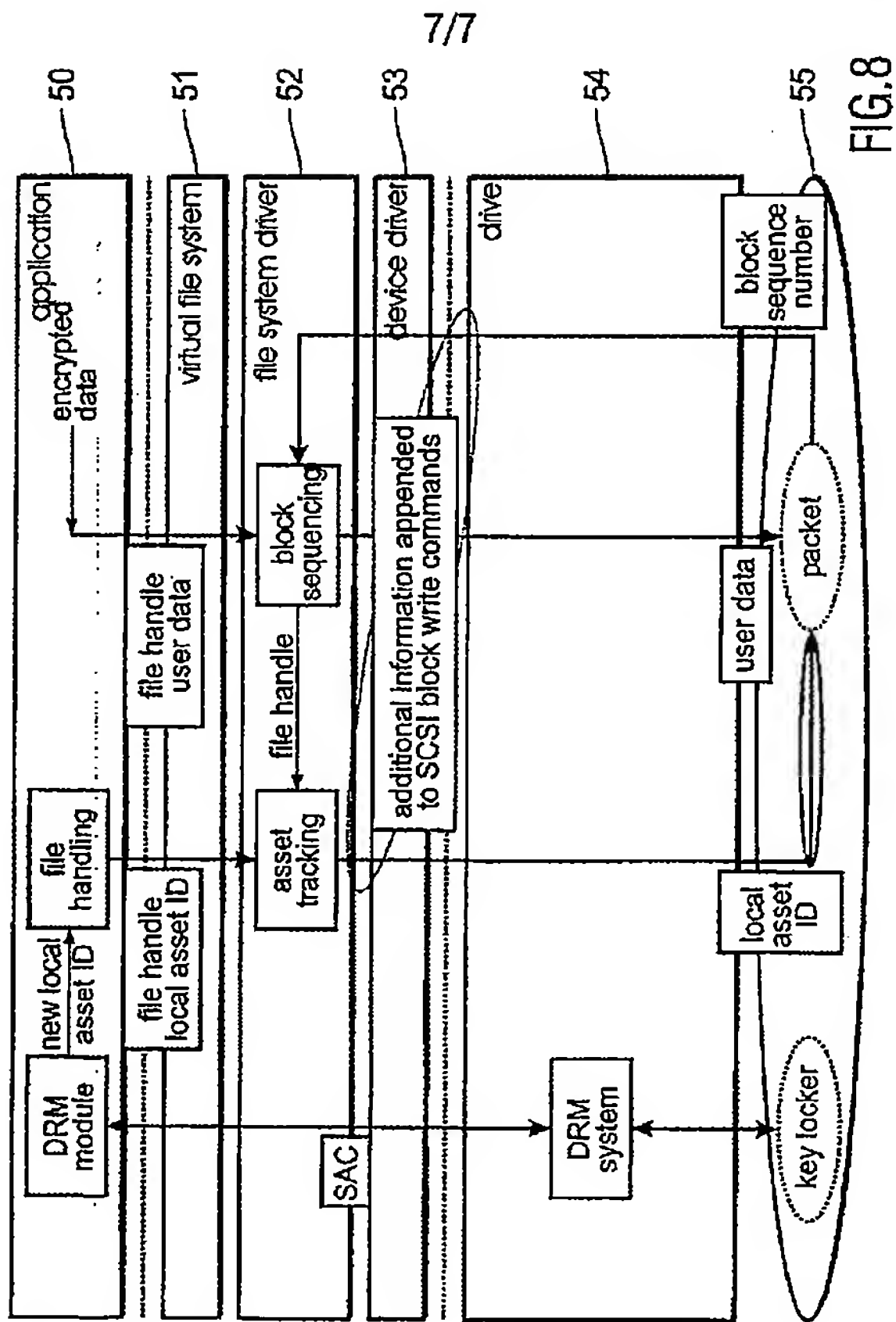


FIG. 7

WO 03/034425

PCT/IB02/03786



## 【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		Int. Application No. PCT/18 02/03786
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IPC 7 G11B20/00 606F1/00		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) IPC 7 G11B 606F		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) EPO-Internal, WPI Data, PAJ, INSPEC, IBM-TDB, COMPENDEX		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category *	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	EP 1 052 850 A (HITACHI LTD) 15 November 2000 (2000-11-15) column 6, line 33 - column 8, line 42 column 10, line 1 - line 38 figures 6,7,12,13	1-14
Y	WO 00 55861 A (JDDENS PIETER B ;TOL RONALD M (NL); JOCHENSEN ROBERT (NL); KONINKL) 21 September 2000 (2000-09-21) page 5, line 29 - page 6, line 18 page 7, line 10 - page 8, line 33 figures 5-6B -/-	1-14
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of box C. <input checked="" type="checkbox"/> Patent family members are listed in annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document disclosing the technical state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another claim or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "Z" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 27 December 2002		Date of mailing of the international search report 07/01/2003
Name and mailing address of the ISA European Patent Office, P.O. Box 5516 Patentstrasse 2 NL-2280 LV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Tx. 31 851 spa nl, Fax (+31-70) 340-3010		Authorized officer Schwy-Rausch, G

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1992)



## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Inv. no. Application No  
PCT/IB 02/03786

C. (Continuation) DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category *	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	PATENT ABSTRACTS OF JAPAN vol. 2000, no. 21, 3 August 2001 (2001-08-03) & JP 2001 103444 A (MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD), 13 April 2001 (2001-04-13) abstract	1,8,9, 12,13
A	EP 1 081 888 A (MATSUSHITA ELECTRONICS CORP ; TOKYO SHIBAURA ELECTRIC CO (JP)) 7 March 2001 (2001-03-07) page 1, line 19 -page 3, line 26 claims 1-10	1,8,9, 12,13
A	PATENT ABSTRACTS OF JAPAN vol. 1997, no. 06, 30 June 1997 (1997-06-30) & JP 09 045008 A (SONY CORP), 14 February 1997 (1997-02-14) abstract	1,8,9, 12,13
A	WO 01 55858 A (ISHIBASHI YOSHIHITO ; SONY COMP ENTERTAINMENT INC (JP); AKISHITA TO) 2 August 2001 (2001-08-02)	1-4,7-14
P, A	& EP 1 195 684 A (SONY COMP ENTERTAINMENT INC (JP); SONY CORP (JP)) 10 April 2002 (2002-04-10) column 19, line 25 -column 24, line 8 column 85, line 50 -column 88, line 33 figures 4-6, 53-55	1-4,7-14
A	EP 0 951 019 A (HITACHI LTD) 20 October 1999 (1999-10-20) column 1, line 32 -column 2, line 25 column 3, line 10 -column 5, line 33 column 9, line 47 -column 10, line 17 column 11, line 51 -column 12, line 2	1,8,9, 12,13

Form PCT/IB/210 (continued from second sheet) (July 1992)

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

In  
PCT/IB 02/03786

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
EP 1052850 A	15-11-2000	JP 2000322825 A EP 1052850 A2	24-11-2000 15-11-2000
WO 0055861 A	21-09-2000	WO 0055861 A1 WO 0055736 A1 EP 1076857 A1 EP 1086467 A1	21-09-2000 21-09-2000 21-02-2001 28-03-2001
JP 2001103444 A	13-04-2001	NONE	
EP 1081888 A	07-03-2001	BR 0003884 A CN 1286457 A EP 1081888 A2 JP 2001142394 A SG 87160 A1	03-04-2001 07-03-2001 07-03-2001 25-05-2001 19-03-2002
JP 09045008 4 A		NONE	
WO 0155858 A	02-08-2001	JP 2001209583 A AU 2882901 A BR 0104213 A CN 1366637 T EP 1195684 A1 WO 0155858 A1 NZ 513833 A US 2002154779 A1	03-08-2001 07-08-2001 08-01-2002 28-08-2002 10-04-2002 02-08-2001 28-09-2001 24-10-2002
EP 0951019 A	20-10-1999	CN 1239293 A EP 0951019 A2 JP 2000003559 A JP 2001236729 A SG 72943 A1 TW 425543 B	22-12-1999 20-10-1999 07-01-2000 31-08-2001 23-05-2000 11-03-2001

## フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>7</sup> F I テーマコード (参考)  
G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

(81) 指定国 AP (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, SK, TR), OA (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, N O, NZ, OM, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW

(74) 代理人 100122769

弁理士 笛田 秀仙

(72) 発明者 フォンティン ウィルヘルムス エフ ジェイ

オランダ国 5 6 5 6 アーアー アインドーフエン プロフ ホルストラーン 6

(72) 発明者 スタリング アントニウス エイ エム

オランダ国 5 6 5 6 アーアー アインドーフエン プロフ ホルストラーン 6

(72) 発明者 シニツィン アレクサンドレ

オランダ国 5 6 5 6 アーアー アインドーフエン プロフ ホルストラーン 6

F ターム (参考) 5B017 AA03 BA07

5D044 AB05 AB07 BC04 CC04 DE17 DE50 EF05 FG18 GK11 GK17

HL08

5J104 AA12 AA16 AA32 EA04 EA15 EA18 EA20 JA03 NA02 NA27

NA37 PA14

## 【要約の続き】

化されていることを示すならば、前記ユーザデータを解読するために、どの鍵データ (2 2) を使用するかを指定する関連した鍵データ識別子を読み取るように構成された当該読み取り手段と、\*前記鍵データを使用して前記ユーザデータを解読する解読手段 (7、8、DK) と、\*前記解読されたユーザデータ (1 6) を出力する出力手段 (2 6) とを有することが提案される。